



人生の最終段階をケアできる人材育成

看取りの質を高めるためのエンドオブライフ・ケア研修

～多職種連携で行う事例検討～のご案内

横須賀で人生の最期まで暮らすことを支える私たちにとって大切なことは、生活の場で、その人らしさを形成するもの、具体的にはその人が穏やかになれる「支え」を見つけ、関わる多職種で支援することです。抽象的な言葉ではなく、具体的な言葉にすることで、これまで見えなかった援助の可能性が見えてきます。

それぞれの現場で「看取りの質」を高めていくために、このテーマを地域の仲間と継続的に学び続けていく場が大切と考え、研修を企画いたしました。ぜひご参加ください。

講師： エンドオブライフ・ケア協会理事

めぐみ在宅クリニック院長 小澤 竹俊 先生

日時： 平成29年 11月12日（日） 13:00～17:00

- 会場：横須賀市医師会館（救急センターが診療中のため、駐車場は利用できません）
（ポートマーケット前の有料駐車場（Times24）等の近隣駐車場をご利用ください）
- 参加条件：① 横須賀市内の各地域で、このテーマを地域の方々へ伝えたいと考えている方。
② 人生の最終段階に対応できる学習会を開催していきたいと考えている方。
③ 同じ職場、連携先の医療・介護職の方の出席をお誘い頂いても結構です。
- 定員：100名（受講出来ない場合のみ、ファックスまたは電話でご連絡いたします）
- 参加費：1,000円（税込） *当日はお釣りのないようご用意ください。
- 申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上ファックスにて医師会へお申し込みください。
医師会ホームページ在宅医療のページから直接申し込みも可能です。
- 申込締切：平成29年10月30日（月）

主催：横須賀市医師会 在宅医療推進連携拠点かもめ広場
協力：エンドオブライフ・ケア協会